

報 道 資 料

報道関係各位

平成22年1月5日
総務部知事公室
安全・安心まちづくり推進課
担当：倉田・山田
電話：0742-27-8576(ダイヤル)
0742-22-1101(内)2114

「平成21年度防災功労者知事表彰」表彰式の実施について

記

1 日 時：平成22年1月16日（土）14時30分～15時10分

2 場 所：奈良県社会福祉総合センター5階 研修室B・C
（橿原市大久保町320-11）

3 内 容：今年度の防災功労者知事表彰の受賞は、**6団体**で、別紙のとおりです。

なお、本表彰は、平成17年度に創設し、地域の防災力の向上に貢献し、優秀な自主防災活動を行っている団体について表彰するものです。

※表彰式は、「奈良県自主防犯・防災リーダー研修」最終日の中で表彰し、受賞者の活動事例発表も予定しています。

※リーダー研修の中で表彰しているのは、受講生が今後、熱心に防災に取り組むことにより、自分たちも表彰されるというモチベーションを高めるねらいがあります。

【参考】

年度別表彰数

	団体数	個人数	合 計
平成21年度	6	0	6
平成20年度	4	1	5
平成19年度	4	0	4
平成18年度	2	0	2
平成17年度	9	1	10
合 計	25	2	27

これまでの表彰についての資料

http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-8459.htm

平成21年度防災功労者知事表彰受賞団体 6団体

- だいあんじにしちくじしゅぼうさいぼうはんかい
○**大安寺西地区自主防災防犯会**（奈良市）
平成19年5月に結成し、今年で活動3年目を迎える。今年3月には、第3回の総合防災訓練を実施する。また、総合防災訓練とは、別に、平常時は、救助・救出や炊出し訓練を個別に行うなど、健全な組織運営がなされている。また、地域の消防署、消防団と連携し、地域と密着した効果的な活動を行うだけでなく、「防災士」の養成研修にも多くの会員を参加させている。
- かんだちょうじちかいじしゅぼうさいかい
○**甘田町自治会自主防災会**（大和高田市）
平成17年12月に発足し、今年で6年目を迎える。結成以来、年2回の定期的な地区防災訓練を欠かさず行い、消防職員等の指導により、救急救命講習等も同時に行っている。防災意識の周知と訓練により、地域防災力の重要性和災害に強いまちづくりの形成に向けて、住民一体となった活動を積極的に推進している。また、県や市等が実施する講演会や防災リーダーを養成する研修会には、役員が参加、受講し、地域防災力の向上に寄与している。また、市内でも模範的な自主防災組織である。
- おいずみくじしゅぼうさいかい
○**大泉区自主防災会**（桜井市）
平成19年2月に結成し、今年で3年目を迎える。防災組織内における各班の任務分担が明確化され、地域住民の防災に対する意識も強く、県や市等が実施する講演会、研修会には、多くの会員が出席している。今年度は、地域災害対策本部の設置訓練や消火訓練、炊出し訓練等の総合防災訓練を実施するなど、定期的な訓練を通じ、更なる地域防災力の向上と会員の防災意識の高揚に努めている。
- ひがしびょうぶじしゅぼうさいかい
○**東屏風自主防災会**（三宅町）
平成18年4月に結成し、今年で5年目を迎える。組織編制や班の役割分担が明確化され、任務分担を通じて、地域住民との連携が緊密にとれており、防災訓練等を一体的に推進している。また、平成19年度からは、災害時要援護者調査を実施し、以後、毎年、更新している。要援護者も訓練に積極的に参加している。組織内の各班の役割分担が明確化され、救出・救護、情報、消火、避難誘導、炊出し班がそれぞれ十分に機能している。また、「防災会便り」を年3回発行し、情報の共有と防災意識の高揚に努めている。
- あまぶきじほうだん
○**天吹自防団**（王寺町）
平成17年4月に王寺町で最初に発足し、今年で6年目を迎える。団長のリーダーシップのもと、安定した団の運営を行っている。特に、災害時の水確保のために、飲水がどの程度、確保できるか水質研究所と連携しながら、地域の「辻」にポリタンクを配備する取組やバケツリレーを楽しみながら防災意識の高揚を図る取組みは、先進的で、画期的である。
- さだちくじしゅぼうさいかい
○**佐田地区自主防災会**（下北山村）
平成17年6月に村内で最初に発足し、今年で6年目を迎える。当村は、日本有数の降雨地帯で山間であることから、停電や土砂崩れ等による孤立化等の災害体験から平素から防災意識が強い。そのため、防災会の役員は、2年毎に交代するが、健全な組織編制や班の役割・任務分担が明確化し、地域住民のまとまりがよく、村内外の行事にも積極的に参加している。また、昨年は、県が実施した「自主防犯・防災に関する講演会」のパネリストとして派遣する等、積極的な活動が評価される。